

公開講座の開設主旨・目的等

人類は、身体、文化、社会など多くの面で他の動物とはかなり異なっていますが、具体的に何がどう異なっていて、何がどう似ているのでしょうか。今年度の国際文化科学研究科の公開講座では、人類の人類たる所以の根源に迫ってみたいと考えています。まず、10月10日の講演では、その根源の一つである「言語」の問題を取り上げます。人類は、言語を使用することによって互いに意思を疎通して社会を形成し、さらにはそれを文字化することによって、明確な社会集団や国家を形成・維持してきました。言語と文字の問題を深く追究していくことは、人類研究のスタート地点ともなるでしょう。次に、10月17日には、人類の根源のもう一つの核心部分である「行動」に迫ってみます。人類は独りでは生きていけません。他の動物と同じように、しばしば集団で暮らし、その内外で繁殖行為や衝突行動等々を起こします。これらの行動は社会と密接に関わっています。時には他者と協力関係を築くことにもなり、またあるときにはトラブルを生んだりもして、人類に特徴的な文化や規範を形成することとなります。このような人類の「行動」を、類人猿との比較や人類特有と思われる性差についての概念との関わりから考察します。このように、「言語と行動」という人類の基本的な営為を深く検討することによって、人類の人類たる所以が一部でも見えてくるのではないのでしょうか。

講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	10月10日(土)	13:20~14:50	難しい英語発音の習得—MRI動画観測等から得たヒント	朱 春躍 教授
2		15:10~16:40	中国歴代王朝を維持してきた文書行政:言語による巨大帝国の運営	萩原 守 教授
3	10月17日(土)	13:20~14:50	ジェンダー・セクシュアリティを通して“ヒト”を知る	青山 薫 教授
4		15:10~16:40	チンパンジー・ボノボを通して“ヒト”を知る	山本 真也 准教授

連絡先

〒657-8501

神戸市灘区鶴甲1-2-1

神戸大学大学院国際文化科学研究科総務係

TEL:078-803-7515

FAX:078-803-7509

E-mail : gicls-soumu@office.kobe-u.ac.jp

※メールアドレスの一部(ac.jpの前など)には、メールアドレス収集ロボット対策として半角スペースが挿入されております。

メールアドレスご使用の際には、適宜修正願います。